

冬（12～2月）の天候

2018年（平成30年）冬（2017年12月～2018年2月）の特徴：

全国的に、気温が低かった

日本付近に強い寒気の流れ込むことが多かったため全国的に冬の気温が低く、特に西日本は32年ぶりの寒い冬となった。

日本海側の降雪量は、西日本ではかなり多く、東日本は多かった

冬型の気圧配置がしばしば強まったため、冬の降雪量は西日本日本海側ではかなり多く、東日本日本海側は多かった。また、北～西日本日本海側では発達した雪雲が日本海から盛んに流れ込んで記録的な大雪となった所があったほか、北・東日本太平洋側でも低気圧の影響で大雪の降った日があった。

東日本太平洋側では、日照時間がかなり多かった

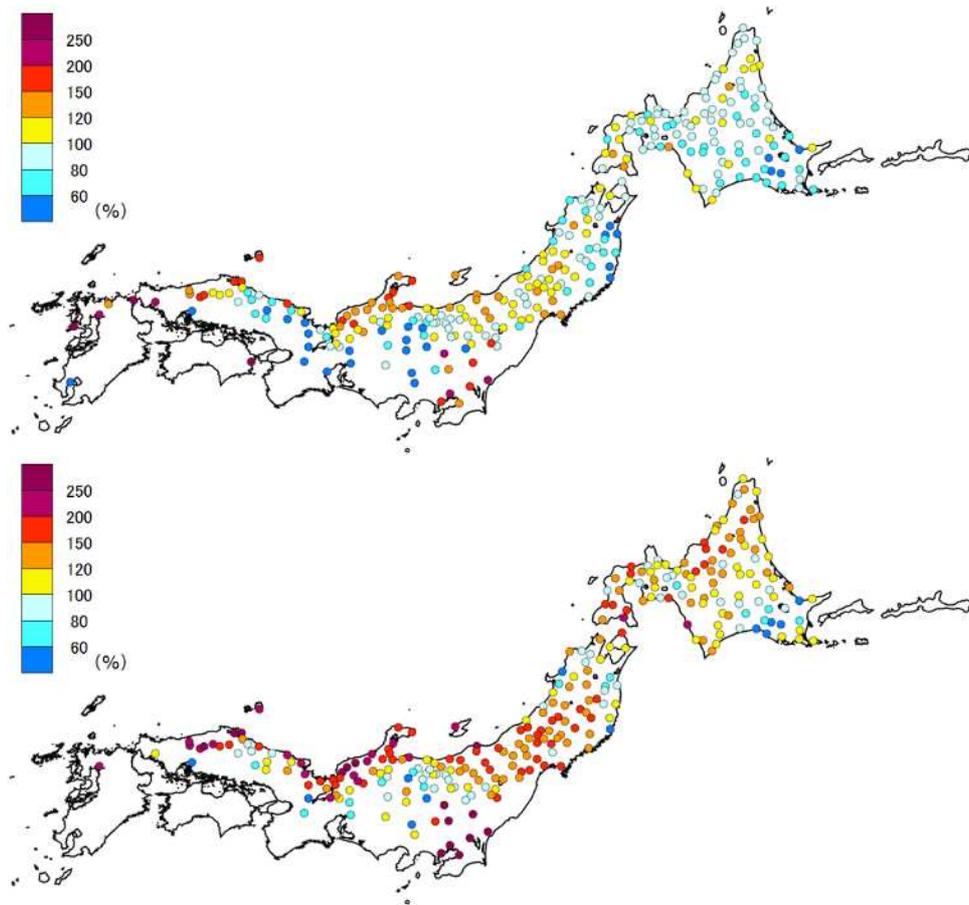
冬型の気圧配置が卓越したため、冬の日照時間は東日本太平洋側ではかなり多く、西日本太平洋側でも多かった。

1 概況

日本付近に強い寒気の流れ込むことが多く、全国的に冬の気温が低かった。特に西日本は気温平年差が-1.2 で、-2.1 を記録した1985/86年の冬以降の32年間で最も寒い冬となった。また、12月上・中旬は全国的に、1月下旬～2月上旬は東・西日本と沖縄・奄美で、それぞれ非常に強い寒気に覆われて厳しい寒さになった。

西日本を中心に寒気の流れ込む形で冬型の気圧配置がしばしば強まったため、冬の降雪量は西日本日本海側ではかなり多く、東日本日本海側でも平野部を中心に多かった。12月中・下旬は北日本や東日本日本海側を中心に、発達した低気圧やその後の強い寒気により大雪となった。1月中旬は強い寒気流れ込んで北陸地方を中心に大雪に見舞われ、新潟（新潟県）では8年ぶりに積雪が80cmに達した。1月下旬は、本州の南岸を発達しながら通過した低気圧により東京（東京都）で4年ぶりに積雪が20cmを超えるなど、関東甲信地方や東北太平洋側でも大雪となった。2月上・中旬は発達した雪雲が日本海から盛んに流れ込み、福井（福井県）で日最深積雪が37年ぶりに140cmを超えるなど、多い所で平年の6倍を超える記録的な積雪を観測した北陸地方を中心に大雪に見舞われた。

冬型の気圧配置が卓越したため、冬の日照時間は、東日本太平洋側ではかなり多く西日本太平洋側で多かった一方、北日本日本海側と沖縄・奄美では少なかった。



2018年冬（2017年12～2018年2月）の降雪量と最深積雪
（上図：降雪量平年比、下図：最深積雪平年比）

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

（1）平均気温

全国的に低かった。

（2）降水量

東日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側で多かった。一方、東日本太平洋側と西日本日本海側、沖縄・奄美で少なかった。北・西日本太平洋側では平年並だった。

（3）日照時間

東日本太平洋側でかなり多く、西日本太平洋側で多かった。仙台（宮城県）、松本（長野県）など5地点で冬の日照時間の多い方から1位の値を記録した。一方、北日本日本海側と沖縄・奄美で少なかった。北日本太平洋側と東・西日本日本海側では平年並だった。

（4）降雪・積雪

冬の降雪の深さ合計は、西日本日本海側でかなり多く、東日本日本海側で多かった。函館（北海道）では冬の降雪の深さ合計の多い方から1位の値を記録した。一方、北日本日本海側で少なかった。北・東・西日本太平洋側では平年並だった。

冬の最深積雪は、東・西日本日本海側で多いところが多かった。

地域平均平年差（比）と階級（2018年冬（2017年12月～2018年2月））

	気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)	降雪量 平年比 %(階級)		気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)	降雪量 平年比 %(階級)
北日本	-0.4 (-)	105 (0) 日 115 (+) 太 96 (0)	97 (0) 日 90 (-) 太 103 (0)	93 (0) 日 92 (-) 太 94 (0)	北海道	-0.2 (0)	114 (+) 日 117 (+) 才 102 (0) 太 118 (+)	90 (-) 日 84 (-) 才 91 (-) 太 98 (0)	96 (-) 日 93 (-) 才 88 (-) 太 104 (0)
東日本	-0.7 (-)	73 (-) 日 124 (+)* 太 59 (-)	109 (+)* 日 99 (0) 太 112 (+)*	105 (0) 日 127 (+) 太 94 (0)	東北	-0.8 (-)	93 (0) 日 114 (+) 太 79 (-)	106 (+) 日 100 (0) 太 109 (+)	88 (0) 日 88 (-) 太 88 (0)
西日本	-1.2 (-)	83 (0) 日 82 (-) 太 84 (0)	103 (+) 日 100 (0) 太 106 (+)	121 (+) 日 166 (+)* 太 70 (0)	関東甲信	-0.5 (-)	56 (-)	111 (+)	109 (0)
沖縄・奄美	-0.3 (-)	82 (-)	85 (-)		北陸	-1.1 (-)	124 (+)*	99 (0)	127 (+)
					東海	-0.8 (-)	64 (-)	112 (+)*	35 (-)
					近畿	-1.0 (-)	80 (-) 日 76 (-)* 太 82 (0)	116 (+)* 日 124 (+)* 太 113 (+)*	52 (0) 日 72 (0) 太 40 (0)
					中国	-1.2 (-)	76 (-) 陰 82 (-) 陽 69 (-)	104 (+) 陰 101 (0) 陽 108 (+)	96 (+) 陰 137 (+) 陽 27 (-)
					四国	-1.3 (-)	94 (0)	104 (+)	152 (+)
					九州北部	-1.3 (-)	83 (0)	95 (-)	226 (+)*
					九州南部	-1.2 (-)	83 (-)	99 (0)	25 (0)
					・奄美	本 -1.4 (-)* 奄 -0.5 (-)	本 85 (0) 奄 73 (-)	本 101 (0) 奄 89 (-)	本 25 (0) 奄
					沖縄	-0.2 (-)	85 (-)	83 (-)	

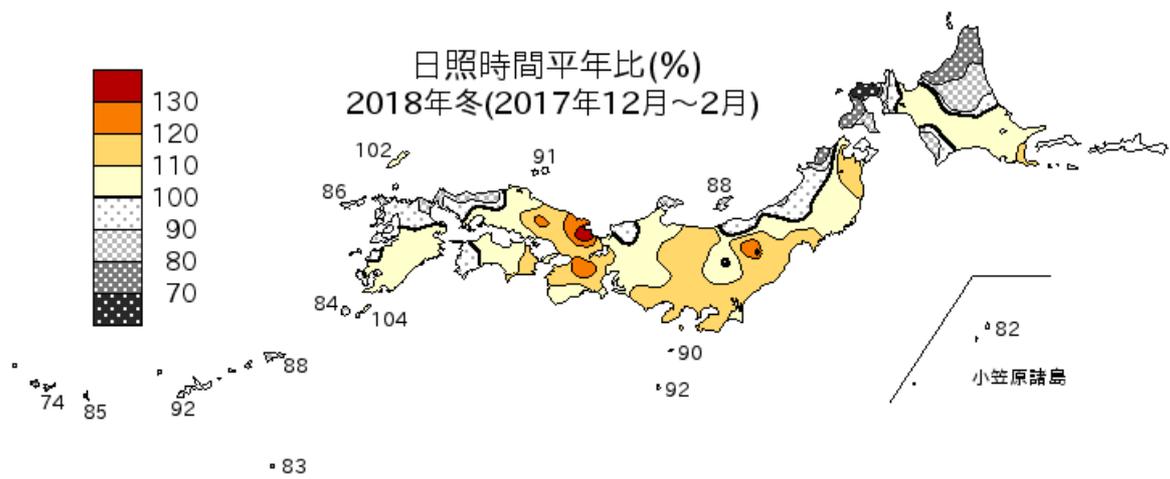
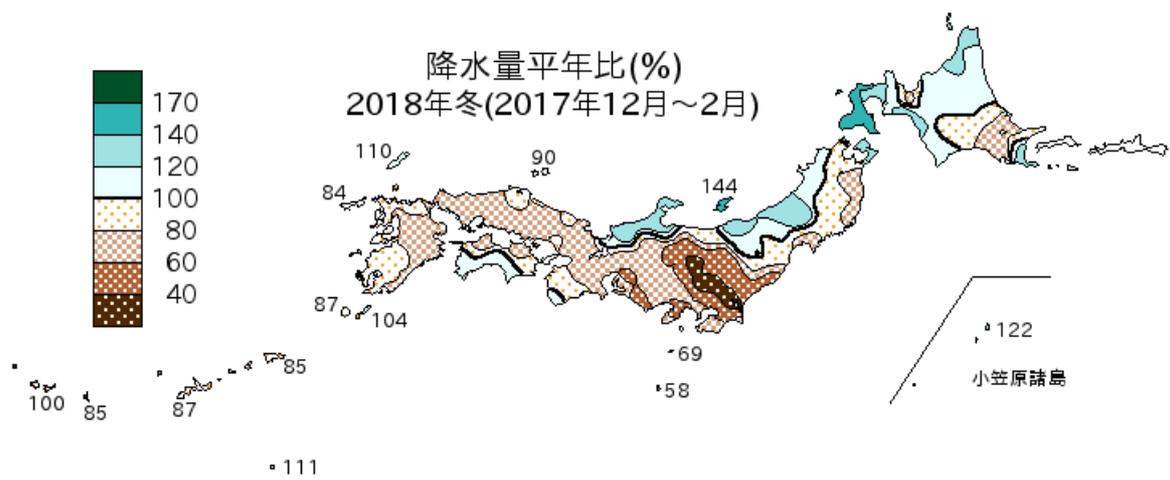
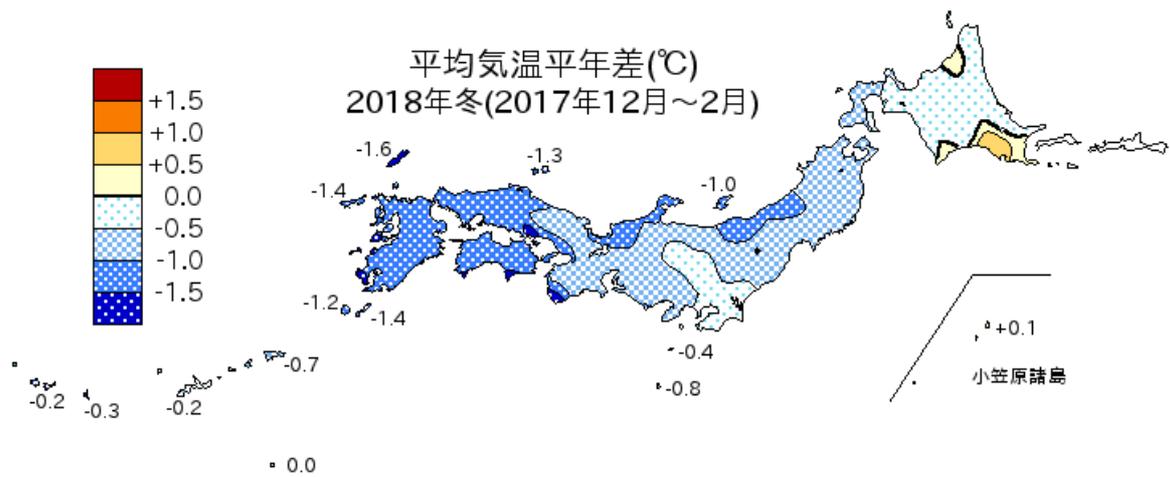
階級表示 - :低い(少ない) 0:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は 153 地点である。このうち、降雪の深さ、最深積雪については、観測を行っている 105 地点が対象である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2018年冬（2017年12月～2018年2月））



3 月別の天候経過

12月：日本付近で偏西風が南に蛇行して強い寒気が断続的に流れ込んだため、全国的に気温が低く、西日本はかなり低かった。冬型の気圧配置となって日本海側は曇りや雪または雨の日が多かったため、北日本日本海側は日照時間がかなり少なく、東・西日本日本海側でも少なかった。一方、太平洋側では晴れの日が多く、東日本太平洋側は日照時間が多かった。沖縄・奄美では寒気の影響で曇りの日が多く、日照時間はかなり少なかった。北日本や東日本日本海側は気圧の谷の影響を受けることが多かったため、東日本日本海側の降水量はかなり多く、北日本日本海側でも多かった。特に、12日頃や27日頃は、発達した低気圧やその後の冬型の気圧配置の強まりにより、北日本や東日本日本海側を中心に大雪となった。一方、西日本では気圧の谷の影響を受けることが少なかったため、西日本日本海側の降水量はかなり少なかった。

月平均気温は、西日本ではかなり低く、北・東日本と沖縄・奄美は低かった。

月降水量は、東日本日本海側ではかなり多く、北日本日本海側で多かった。一方、西日本日本海側ではかなり少なく、東・西日本太平洋側と沖縄・奄美は少なかった。北日本太平洋側は平年並だった。

月間日照時間は、北日本日本海側と沖縄・奄美ではかなり少なく、東・西日本日本海側は少なかった。一方、東日本太平洋側では多く、北・西日本太平洋側は平年並だった。

降雪の深さ月合計は、東日本太平洋側ではかなり少なく、西日本太平洋側は少なかった。北日本と東・西日本日本海側は平年並だった。月最深積雪は、北日本と東日本日本海側で多い所が多かった。

1月：上旬は冬型の気圧配置が長続きせず、日本付近を低気圧が数回通過した。北日本や東日本日本海側を中心に曇りや雪または雨の日が多く、東日本太平洋側や西日本でもまとまった雨の降った日があった。中旬前半は西日本を中心に強い寒気が流れ込み、東日本日本海側では大雪となった。新潟(新潟県)では12日の最深積雪が80cmとなり、2010年2月以来8年ぶりに積雪が80cmに達した。中旬後半は寒気の南下が弱まり、気温が上昇した。下旬は、22~23日に低気圧が本州の南岸を発達しながら通過したため、関東甲信地方や東北太平洋側では大雪となった。東京(東京都)では22日の積雪が23cmとなり、2014年2月以来4年ぶりに積雪が20cmを超えた。低気圧の通過後は強い冬型の気圧配置が続き、北~西日本日本海側を中心に暴風雪や大雪となった。東・西日本では気温が平年を大きく下回り、さいたま(埼玉県)では26日に最低気温が-9.8と1977年12月の統計開始以降で最も低い気温を観測するなど、25~27日は東京都や埼玉県で日最低気温が観測史上最も低い値を更新した所があった。

月平均気温は、東・西日本では低く、北日本と沖縄・奄美は平年並だった。

月降水量は、北日本日本海側ではかなり多く、東日本日本海側と西日本および沖縄・奄美は多かった。北・東日本太平洋側では平年並だった。

月間日照時間は、北・東日本日本海側と沖縄・奄美では少なかった。一方、東・西日本太平洋側では多く、北日本太平洋側と西日本日本海側は平年並だった。

降雪の深さ月合計は、東日本と西日本日本海側では多かった。一方、北日本日本海側は少なく、北・西日本太平洋側では平年並だった。月最深積雪は、東日本で多い所が多かった。

2月：日本付近は強い寒気に覆われることが多かったため、全国的に月平均気温が低かった。しばしば冬型の気圧配置が強まり、日本海側では上旬後半と中旬前半を中心に、発達した雪雲が日本海から盛んに流れ込んで記録的な大雪となった所があった。上旬後半は、福井(福井県)

で日最深積雪が7日に147cmに達して1981年以来37年ぶりに140cmを超えるなど、多い所で平年比6倍超の積雪を観測した北陸地方を中心に記録的な大雪に見舞われた。この影響で除雪作業中等の死者が複数出たほか、福井県と石川県を結ぶ国道8号線では約1500台の車両が立ち往生するなど、交通網が大混乱した。また、農業用ハウスが倒壊するなどの農業施設被害も発生した。中旬前半は、肘折（山形県）で13日に日最深積雪が1982年11月の統計開始以降1位の445cmを記録するなど日本海側の広い範囲で大雪となり、九州や四国の平地でも積雪の所があった。一方、東日本太平洋側は冬型の気圧配置の日や高気圧に覆われる日が多く、低気圧や前線の影響を受けることが少なかったため、月降水量がかなり少なく月間日照時間が多かった。

月平均気温は、全国的に低かった。

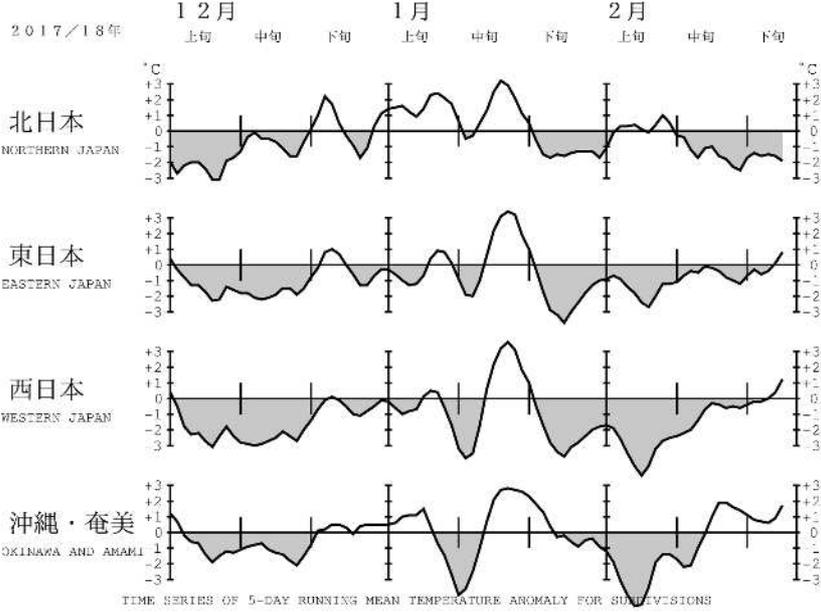
月降水量は、東日本太平洋側でかなり少なく、西日本日本海側と沖縄・奄美で少なかった。北日本と東日本日本海側、西日本太平洋側では平年並だった。

月間日照時間は、北日本太平洋側と東・西日本で多かった。北日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

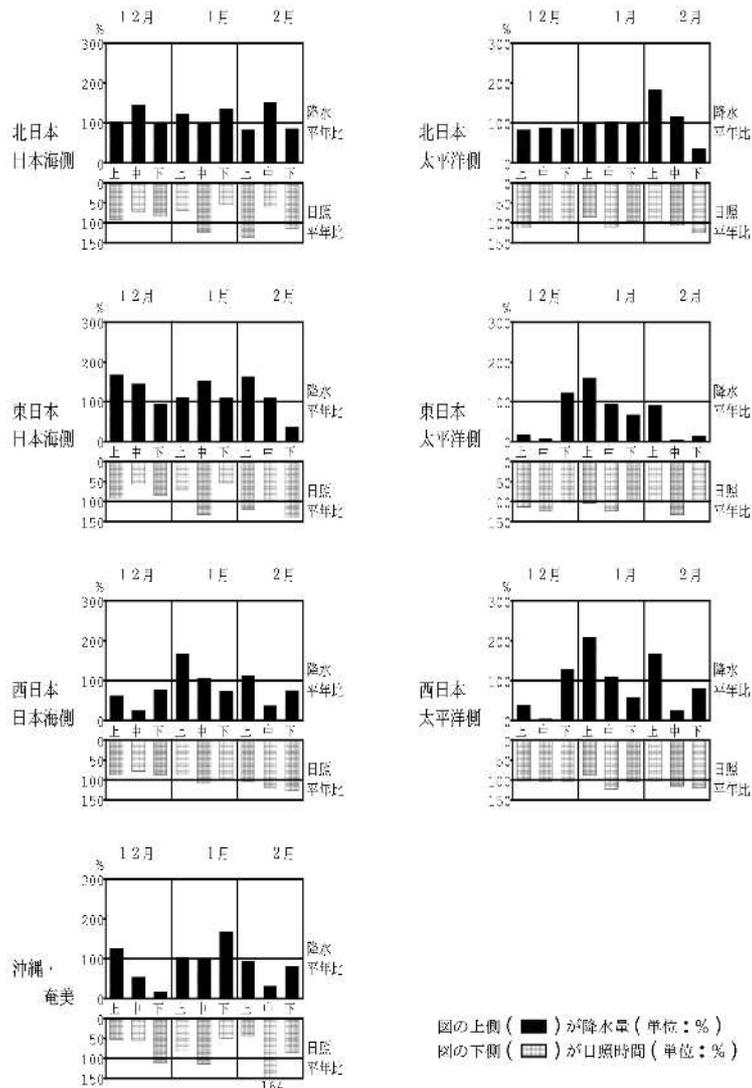
降雪の深さ月合計は、降雪の深さ月合計は東・西日本日本海側で多かった。一方、北日本日本海側で少なかった。北・東・西日本太平洋側で平年並だった。

月最深積雪は、東・西日本日本海側で多いところが多かった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

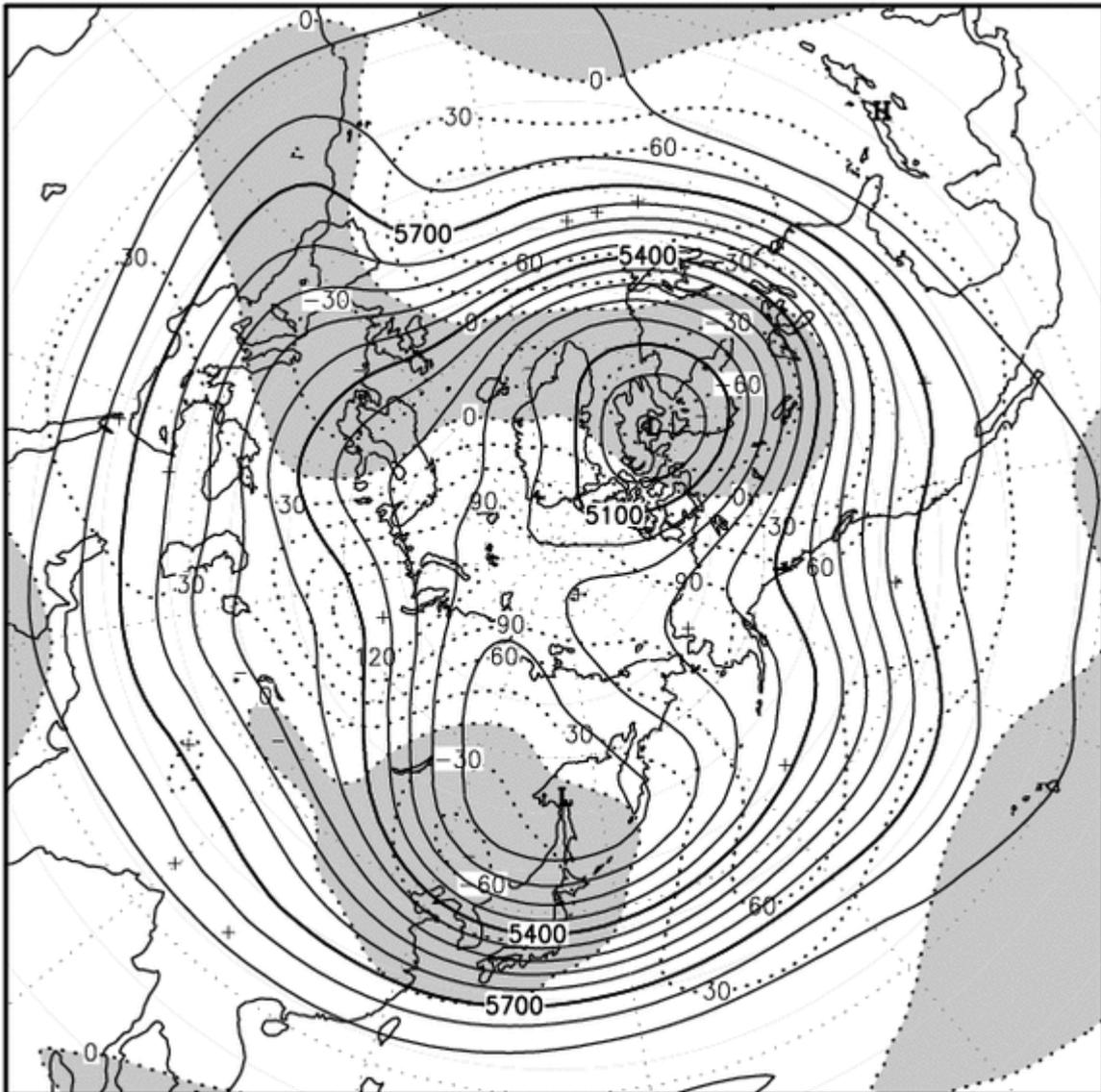


旬降水量及び旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：北半球は、北極付近の高緯度域では高度が高く、中緯度域では高度の高い領域と低い領域が概ね交互に並んだ。日本付近は中国東北区を中心とする負偏差域の一部で、西谷の流れだった。このことは、日本付近が強い寒気に覆われることが多く、西・東日本日本海側の平野部を中心に雪が多かったことに対応している。



2018年冬（2017年12月～2018年2月）の500hPa高度・偏差
（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2018年冬(2017年12月~2018年2月)

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級						
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)					
札幌	-2.9	(-0.4)	-	219.5	(68)	-*	53	288.5	(102)	-	327	(456)	-*	80	(99)	-
稚内	-4.0	(-0.2)		350.0	(135)	+	72	112.1	(72)	-*	437	(478)		80	(78)	
北見枝幸	-5.1	(-0.1)		278.5	(113)	+	59	202.3	(78)	-*	477	(455)		131	(103)	+
旭川	-6.1	(0.0)		254.5	(116)	+	61	204.5	(85)	-	407	(497)	-*	87	(91)	
留萌	-3.4	(-0.1)		308.0	(106)		59	115.9	(74)	-	476	(523)	-	135	(86)	+
羽幌	-3.5	(+0.1)		415.0	(126)	+	68	122.7	(70)	-*	486	(519)	-	124	(101)	+
岩見沢	-4.5	(-0.1)		345.0	(108)	+	57	303.2	(108)	+	541	(570)	-	132	(122)	
倶知安	-5.0	(-0.3)	-	607.5	(119)	+	78	144.3	(92)		785	(770)		222	(187)	+
小樽	-3.0	(-0.6)	-	378.0	(97)		66	213.7	(103)		450	(507)	-	134	(120)	
寿都	-2.3	(-0.8)	-	436.5	(141)	+	68	61.2	(58)	-*	481	(426)	+	107	(73)	+
網走	-4.7	(-0.1)		118.5	(79)	-	30	393.1	(107)	+	205	(271)	-*	63	(55)	+
紋別	-4.7	(0.0)		132.0	(103)		36	288.6	(90)	-	288	(334)	-	61	(56)	
雄武	-5.6	(-0.2)		152.0	(113)		36	274.2	(89)	-	282	(335)	-	69	(67)	
釧路	-3.3	(+0.7)	+	80.5	(70)	-	18	555.1	(103)		69	(104)	-	14	(33)	-*
根室	-2.6	(+0.2)		137.0	(130)	+	19	516.6	(111)	+	101	(152)	-	28	(29)	
帯広	-6.1	(-0.3)		100.0	(89)		20	576.3	(106)	+	151	(141)	+	68	(62)	
広尾	-3.2	(+0.2)		251.0	(119)	+	32	461.5	(99)		288	(290)		94	(85)	
室蘭	-1.4	(-0.3)	-	186.5	(115)	+	45	251.8	(88)	-	156	(159)		29	(25)	+
苫小牧	-3.0	(-0.2)		167.0	(133)	+	27	432.5	(106)	+	149	(104)	+	42	(28)	+
浦河	-1.8	(-0.2)		134.5	(119)	+	35	335.5	(81)	-*	126	(118)		19	(21)	
函館	-2.1	(-0.5)	-	367.0	(166)	+	55	282.2	(89)	-	429	(293)	+	82	(43)	+
江差	-0.5	(-0.6)	-	362.0	(149)	+	59	90.2	(71)	-*	286	(273)		51	(31)	+
青森	-0.9	(-0.7)	-	371.0	(92)		69	200.1	(115)	+	545	(555)		110	(111)	
深浦	-0.1	(-0.9)	-	319.0	(102)		52	80.7	(75)	-	211	(270)	-	50	(42)	+
むつ	-1.0	(-0.6)	-	362.5	(126)	+	58	211.4	(90)	-	378	(404)		73	(63)	+
八戸	-0.4	(-0.5)	-	76.5	(60)	-*	13	432.8	(112)	+	79	(193)	-*	20	(26)	
秋田	0.3	(-0.9)	-	395.5	(107)	+	72	137.6	(93)		230	(322)	-	34	(38)	

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級						
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)					
盛岡	-1.6	(-0.9)	-	151.5	(91)	-	32	368.4	(106)	+	196	(213)		47	(38)	+
大船渡	1.3	(-0.5)	-	130.0	(92)		24	434.6	(105)	+	48	(53)		12	(12)	
宮古	0.7	(-0.6)	-	116.5	(66)	-	16	503.4	(109)	+*	43	(105)	-	11	(27)	-
仙台	2.1	(-0.6)	-	82.5	(76)	-	18	509.0	(116)	+*	74	(56)	+	19	(15)	+
石巻	1.1	(-0.7)	-	74.5	(73)	-	15	539.7	(113)	+*	59	(41)	+	18	(16)	
山形	-0.3	(-1.0)	-	255.5	(112)		47	285.3	(108)		325	(356)		54	(50)	
新庄	-1.1	(-1.0)	-	772.0	(136)	+*	75	134.2	(99)		723	(656)	+	197	(121)	+*
酒田	1.6	(-1.1)	-	634.5	(130)	+*	71	126.6	(89)	-	209	(277)	-	28	(32)	
福島	2.2	(-0.5)	-	108.0	(80)	-	23	449.4	(113)	+*	117	(162)	-	27	(24)	
若松	-0.5	(-1.0)	-	303.5	(116)	+	42	302.7	(122)	+*	373	(401)		72	(58)	+
白河	0.7	(-0.6)	-	90.5	(81)	-	18	540.6	(119)	+*	109	(129)		25	(22)	
小名浜	4.0	(-0.7)	-	66.0	(43)	-*	13	608.8	(110)	+*		()			()	
水戸	3.6	(-0.4)	-	76.5	(50)	-	10	628.1	(118)	+*	28	(14)	+	19	(8)	+*
館野(つくば)	3.4	(-0.4)	-	37.0	(27)	-*	11	615.6	(112)	+	20	(12)	+	15	(8)	+
宇都宮	3.0	(-0.5)	-	48.0	(44)	-	11	649.4	(110)	+	37	(23)	+	27	(9)	+*
日光	-3.9	(-0.9)	-	72.5	(46)	-*	16	494.2	(99)		134	(303)	-*	30	(40)	-
前橋	4.2	(-0.3)	-	34.0	(43)	-	6	656.1	(108)	+*	45	(19)	+	29	(9)	+*
熊谷	4.5	(-0.5)	-	31.5	(33)	-*	7	665.6	(110)	+*	25	(18)	+	19	(8)	+
秩父	2.2	(-0.4)	-	34.5	(36)	-*	6	637.7	(111)	+*	34	(53)		17	(16)	
東京	5.6	(-0.5)	-	83.5	(54)	-	11	584.5	(111)	+	24	(10)	+	23	(5)	+*
大島	7.8	(-0.4)	-	323.5	(86)		15	521.5	(117)	+*		()			()	
三宅島	10.1	(-0.4)	-	315.0	(69)	-	27	325.0	(90)	-		()			()	
八丈島	10.2	(-0.8)	-	331.5	(58)	-	34	256.1	(92)	-		()			()	
父島	18.9	(+0.1)		281.5	(122)	+	32	322.6	(82)	-*	-	(-)		-	(-)	

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級				
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)			
千葉	6.4	(-0.3)	96.5	(57)	11	583.6	(111)	+	10	(7)	+	10	(5)	+
銚子	6.8	(-0.5)	162.5	(62)	19	524.6	(106)	+	-	(0)		-	(0)	
館山	6.9	(-0.3)	165.5	(69)	15	544.6	(111)	+		()		()		
勝浦	7.2	(-0.3)	214.5	(78)	14	531.8	(110)	+		()		()		
横浜	6.4	(-0.4)	119.0	(67)	11	599.7	(113)	+	19	(11)	+	18	(7)	+
長野	0.0	(-0.5)	80.0	(54)	18	450.7	(114)	+	106	(230)	-	23	(31)	
松本	0.4	(-0.3)	48.5	(46)	8	579.1	(116)	+	34	(62)	-	22	(26)	
諏訪	-0.6	(-0.5)	80.5	(62)	10	582.4	(110)	+	23	(89)	-	17	(21)	
軽井沢	-3.0	(-0.5)	30.5	(31)	9	608.6	(119)	+	26	(95)	-	11	(33)	-
飯田	1.1	(-0.9)	143.5	(75)	17	535.8	(107)	+	48	(50)		15	(19)	
甲府	3.5	(-0.5)	70.5	(61)	9	656.7	(110)	+	10	(25)	-	5	(13)	-
河口湖	-0.2	(-0.8)	99.0	(66)	9	658.0	(113)	+	41	(71)	-	25	(32)	
静岡	6.8	(-0.8)	162.0	(69)	12	674.2	(115)	+	0	(0)		-	(0)	
浜松	6.1	(-0.8)	105.5	(57)	12	644.7	(111)	+		()		()		
御前崎	6.6	(-1.1)	120.0	(49)	13	668.9	(115)	+		()		()		
三島	5.9	(-0.7)	114.5	(53)	10	630.1	(120)	+		()		()		
石廊崎	8.1	(-0.9)	135.0	(62)	11	609.4	(115)	+		()		()		
網代	7.0	(-0.8)	106.5	(52)	13	496.4	(114)	+		()		()		
名古屋	4.7	(-0.8)	86.5	(55)	11	558.9	(109)	+	5	(15)	-	3	(8)	-
伊良湖	6.0	(-0.7)	131.0	(74)	11	565.4	(105)	+		()		()		
岐阜	4.5	(-0.9)	136.0	(67)	17	514.0	(106)	+	22	(46)	-	6	(17)	-
高山	-1.0	(-0.7)	195.5	(69)	37	321.6	(109)	+	235	(407)	-	32	(54)	-
津	5.4	(-0.8)	89.5	(64)	10	548.9	(111)	+	-	(6)	-	0	(4)	-
上野	3.2	(-0.8)	96.5	(66)	11	465.6	(124)	+		()		()		
尾鷲	6.3	(-0.9)	275.5	(86)	13	567.3	(108)	+		()		()		
四日市	4.2	(-0.8)	117.0	(74)	12	489.1	(107)	+		()		()		

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級						
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)					
新 潟	2.3	(-1.4)	- *	644.0	(123)	+	67	180.5	(91)	-	265	(195)	+	80	(34)	+ *
相 川	3.8	(-1.0)	-	528.0	(144)	+ *	66	150.7	(88)	-	128	(107)	+	26	(18)	+
高 田	2.4	(-0.9)	-	998.5	(90)	-	70	255.2	(113)	+	556	(537)	+	129	(121)	+
富 山	2.8	(-0.9)	-	820.5	(121)	+	63	242.1	(105)	+	430	(345)	+	84	(62)	+
伏 木	2.7	(-1.1)	-	920.0	(132)	+ *	67	225.6	(107)		447	(313)	+	96	(59)	+ *
金 沢	3.8	(-1.0)	-	914.0	(126)	+	68	224.1	(102)		313	(252)	+	87	(43)	+
輪 島	3.0	(-1.0)	-	813.0	(133)	+ *	76	139.4	(88)	-	246	(183)	+	49	(32)	+
福 井	2.8	(-1.3)	-	983.5	(134)	+ *	67	203.9	(90)	-	383	(260)	+	147	(55)	+ *
敦 賀	4.2	(-1.3)	-	835.0	(115)	+	65	223.4	(104)		225	(205)	+	57	(50)	+
彦 根	3.9	(-0.7)	-	237.0	(79)	-	34	361.9	(114)	+	83	(98)		42	(26)	+ *
京 都	4.6	(-1.0)	-	99.5	(60)	-	11	442.7	(117)	+ *	1	(17)	- *	1	(6)	-
舞 鶴	3.4	(-1.0)	-	313.0	(69)	-	40	322.4	(136)	+ *	110	(191)	-	56	(34)	+
大 阪	5.8	(-1.1)	-	107.5	(72)		11	534.0	(124)	+ *	-	(3)		0	(2)	
神 戸	5.9	(-1.0)	-	107.0	(79)		12	503.8	(109)	+	-	(2)	-	-	(1)	- *
豊 岡	3.1	(-0.9)	-	512.5	(81)	-	52	270.2	(122)	+ *	208	(284)		48	(53)	
姫 路	4.0	(-1.0)	-	99.5	(81)		8	502.0	(112)	+		()			()	
洲 本	5.0	(-1.1)	-	138.0	(84)		15	428.0	(100)			()			()	
奈 良	4.3	(-0.5)	-	114.5	(72)	-	13	442.9	(123)	+ *	3	(7)		2	(4)	
和 歌 山	6.0	(-0.9)	-	154.5	(101)		15	478.0	(114)	+	3	(2)	+	2	(1)	+
潮 岬	7.5	(-1.6)	- *	294.5	(103)		19	611.8	(105)	+		()			()	
岡 山	4.2	(-1.7)	- *	80.5	(70)	-	8	490.5	(109)	+	-	(3)	-	-	(2)	- *
津 山	2.3	(-0.8)	-	117.0	(75)	-	15	424.6	(122)	+ *	31	(48)	-	6	(17)	-

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級						
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)					
広島	4.9	(-1.3)	-	101.5	(67)	-	9	434.9	(102)	2	(12)	-	1	(6)	-*	
呉	5.6	(-1.2)	-	94.0	(69)	-	8	440.5	(103)	+	()		()			
福山	4.1	(-1.1)	-	72.0	(62)	-	10	451.0	(104)	+	()		()			
松江	4.2	(-1.1)	-	357.5	(88)	-	54	250.9	(106)	+	124	(81)	+	49	(19)	+
西郷	3.9	(-1.3)	-	395.5	(90)	-	56	220.0	(91)	-	148	(84)	+	42	(24)	+
浜田	5.7	(-1.2)	-	194.5	(67)	-*	30	194.9	(86)	-	()		()			
鳥取	4.0	(-1.0)	-	441.5	(80)	-	51	274.4	(115)	+	156	(197)		32	(44)	
米子	4.2	(-1.2)	-	294.0	(74)	-*	50	263.0	(107)	+	142	(122)	+	25	(24)	
境	4.3	(-1.3)	-	452.0	(93)		52	225.0	(101)		152	(94)	+	64	(23)	+
徳島	5.7	(-1.3)	-	127.5	(95)		14	528.5	(112)	+	15	(4)	+	4	(2)	+
高松	5.3	(-1.1)	-	84.0	(69)	-	10	480.2	(111)	+	1	(3)		1	(2)	
多度津	5.7	(-1.1)	-	90.5	(77)	-	11	461.2	(107)	+	()		()			
松山	5.8	(-1.1)	-	118.0	(73)	-	16	413.1	(103)	+	-	(2)	-	0	(2)	-
宇和島	6.2	(-1.5)	-*	185.0	(101)		27	328.1	(91)	-	()		()			
高知	6.0	(-1.4)	-	242.0	(111)	+	14	586.1	(106)	+	2	(1)	+	2	(1)	+
宿毛	6.8	(-1.3)	-	205.5	(101)		14	451.8	(97)		()		()			
清水	8.1	(-1.7)	-*	317.5	(110)	+	18	542.0	(101)		()		()			
室戸岬	6.9	(-1.6)	-*	301.5	(113)	+	16	581.6	(111)	+	()		()			
山口	3.9	(-1.4)	-	170.0	(79)	-	22	362.4	(97)		47	(21)	+	7	(10)	
下関	6.7	(-1.1)	-	151.5	(71)	-	21	264.0	(83)	-*	9	(4)	+	4	(3)	
萩	5.2	(-1.2)	-	159.5	(66)	-	21	217.2	(86)	-	()		()			
福岡	6.4	(-1.2)	-	170.5	(87)		21	317.1	(93)	-	4	(3)	+	3	(3)	
飯塚	4.7	(-1.3)	-	184.0	(87)		22	305.5	(89)	-	()		()			

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級						
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)					
大分	6.1	(-1.1)	-	89.0	(62)	-	12	474.6	(104)	+	-	(2)	-	(1)	-	
日田	3.7	(-1.3)	-	124.0	(62)	-	17	358.0	(100)			()		()		
長崎	6.6	(-1.4)	-	192.5	(93)		25	327.5	(96)		16	(3)	+	9	(2)	+
厳原	5.2	(-1.6)	-*	245.0	(110)		12	455.8	(102)			()			()	
平戸	6.4	(-1.3)	-	234.0	(99)		21	270.9	(86)	-		()			()	
佐世保	6.3	(-1.4)	-	165.0	(79)	-	21	334.0	(92)	-		()			()	
雲仙	1.8	(-1.6)	-	250.5	(84)	-	20	312.2	(109)	+		()			()	
福江	6.9	(-1.4)	-	243.5	(84)		31	245.1	(86)	-*		()			()	
佐賀	5.4	(-1.1)	-	136.0	(76)	-	17	396.1	(98)		16	(6)	+	6	(4)	+
熊本	5.3	(-1.5)	-	149.5	(77)	-	14	424.0	(101)		4	(2)	+	3	(2)	+
人吉	4.1	(-1.3)	-	225.0	(93)		21	394.7	(104)	+		()			()	
牛深	7.8	(-1.6)	-*	252.5	(100)		30	338.5	(97)			()			()	
宮崎	7.3	(-1.2)	-	165.5	(78)		18	592.3	(109)	+	0	(0)		-	(0)	
延岡	6.1	(-1.5)	-*	124.0	(70)		14	611.3	(110)	+		()			()	
都城	5.7	(-1.3)	-	191.0	(87)		19	516.7	(105)	+		()			()	
油津	8.3	(-1.4)	-	184.0	(67)	-	20	504.2	(102)	+		()			()	
鹿児島	8.2	(-1.4)	-	222.5	(86)		24	428.8	(103)		1	(4)		1	(3)	
阿久根	7.1	(-1.5)	-*	208.5	(83)	-	26	343.5	(97)			()			()	
枕崎	8.1	(-1.6)	-*	300.0	(102)		29	355.1	(98)			()			()	
屋久島	11.2	(-1.2)	-	711.5	(87)		38	198.8	(84)	-		()			()	
種子島	11.0	(-1.4)	-	294.0	(104)		26	341.7	(104)			()			()	
名瀬	14.8	(-0.7)	-	439.5	(85)	-	45	170.4	(88)	-	0	(0)		-	(-)	
沖永良部	16.5	(-0.4)	-	190.5	(61)	-	31	242.2	(90)			()			()	

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級		
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)	
那覇	17.4	(-0.2)	-	285.0	(87)	33	274.3	(92)	0	(0)	-	(-)
名護	16.7	(-0.2)	-	269.0	(81)	35	270.7	(90)	-	()	-	()
久米島	17.3	(-0.1)		299.0	(74)	-	32	238.2	(93)		()	()
宮古島	18.4	(-0.3)	-	341.5	(85)		41	229.9	(85)	-	-	(-)
石垣島	19.0	(-0.2)	-	394.5	(100)		38	197.7	(74)	-	-	(-)
西表島	18.7	(-0.2)	-	409.0	(83)	-	45	184.3	(82)	-	()	()
与那国島	18.6	(-0.4)	-	440.0	(81)	-	57	124.3	(70)	-	()	()
南大東島	18.3	(0.0)		327.5	(111)		32	298.5	(83)	-	-	(-)

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+ -」に * を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に] がある場合には、3か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計月数を参考にして使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2018年冬(2017年12月~2018年2月)

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

3か月平均気温高い方からの順位更新

3位以内はなし

3か月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

3か月間降水量多い方からの順位更新

3位以内はなし

3か月間降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	館野	37.0	27	36.5 (1929)	1922	136.9
3	軽井沢	30.5	31	28.0 (1982)	1926	99.6

3か月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	仙台	509.0	116	504.4 (1984)	1928	437.7
	石巻	539.7	113	539.5 (1984)	1900	477.9
	白河	540.6	119	532.7 (1943)	1941	454.7
	松本	579.1	116	574.6 (1963)	1900	499.7
	上野	465.6	124	444.0 (2004)	1938	376.9
2	若松	302.7	122	303.5 (1982)	1954	247.5
	軽井沢	608.6	119	616.5 (1940)	1926	510.9
	水戸	628.1	118	637.2 (2017)	1900	530.4
	御前崎	668.9	115	698.4 (1997)	1933	581.8
	静岡	674.2	115	700.2 (1997)	1941	584.5
	三島	630.1	120	655.0 (1997)	1931	524.4
	舞鶴	322.4	136	332.4 (1983)	1948	236.4
	大阪	534.0	124	545.1 (1902)	1890	430.5
	奈良	442.9	123	453.3 (1983)	1954	360.1
3	甲府	656.7	110	692.7 (1997)	1901	596.2
	石廊崎	609.4	115	620.1 (1997)	1940	530.8
	津山	424.6	122	434.8 (1963)	1944	348.7
	神戸	503.8	109	512.1 (1997)	1898	460.2

3 か月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
2	寿都	61.2	58	53.7 (1929)	1901	106.4
3	父島	322.6	82	301.2 (1983)	1971	392.6

降雪の深さ3 か月間合計値多い方からの順位更新

順位	地点名	降雪の深さ月合計 cm	これまでの最大 cm (西暦年)	開始年	平年値 cm
1	函館	429	367 (2006)	1954	293
2	寿都	481 =	523 (2006)	1954	426

(注) 値の横に「=」がある場合には、3 か月値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。
平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。

【参 考】

2018年冬（2017年12月～2018年2月）の月最深積雪大きい方からの順位更新

気象官署を含む積雪アメダスのうち、順位統計が可能な321地点が対象
 （地点名の左側に * を付した観測所が気象官署）
 1位の値の右側に「=」がある場合は、タイ記録

・12月

都道府県	観測所(カナ)	月最深積雪1位 (12月)[cm]	起日			これまでの1位 (12月)[cm]	起日(これまでの1位)			統計開始	
			年	月	日		年	月	日	年	月
北海道	音威子府(オトネツ)	180	2017	12	20	177	2000	12	26	1982	12
北海道	滝川(タカカ)	110	2017	12	21	108	2000	12	27	1982	12
北海道	八雲(ヤクモ)	60	2017	12	20	54	2005	12	28	1982	12
北海道	高松(タカマツ)	27	2017	12	13	21	2009	12	22	2006	12

・1月

都道府県	観測所(カナ)	月最深積雪1位 (1月)[cm]	起日			これまでの1位 (1月)[cm]	起日(これまでの1位)			統計開始	
			年	月	日		年	月	日	年	月
北海道	初山別(ショサンベツ)	96 =	2018	1	27	96	1995	1	31	1983	1
北海道	幌糠(ホロヌカ)	252	2018	1	31	222	2001	1	30	1983	1
北海道	幌加内(ホロカナイ)	261	2018	1	31	228	1988	1	29	1982	1
北海道	滝川(タカカ)	136	2018	1	31	134	1995	1	16	1983	1
北海道	芦別(アシベツ)	110	2018	1	27	108	2005	1	31	1982	1
北海道	鶺(ウスラ)	127	2018	1	28	108	2011	1	24	1983	1

・2月

都道府県	観測所(カナ)	月最深積雪1位 (2月)[cm]	起日			これまでの1位 (2月)[cm]	起日(これまでの1位)			統計開始	
			年	月	日		年	月	日	年	月
北海道	声間(コエト)	79	2018	2	22	77	2012	2	9	2007	2
北海道	歌登(ウタノリ)	203	2018	2	22	199	2014	2	18	1983	2
北海道	音威子府(オトネツ)	281	2018	2	25	238	2016	2	23	1983	2
北海道	美深(ミカ)	177	2018	2	24	174	2016	2	23	1984	2
北海道	名寄(ナヨ)	140	2018	2	24	136	2016	2	23	1980	2
北海道	幌糠(ホロヌカ)	275	2018	2	26	267	1986	2	13	1983	2
北海道	朱鞠内(シュマリナイ)	296	2018	2	25	295	1999	2	28	1982	2
北海道	幌加内(ホロカナイ)	324	2018	2	25	251	1988	2	8	1982	2
北海道	滝川(タカカ)	167	2018	2	23	144	2001	2	17	1983	2
北海道	芦別(アシベツ)	114	2018	2	16	111	2005	2	5	1982	2
北海道	美唄(ミバイ)	167 =	2018	2	26	167	2012	2	17	1982	2
北海道	旭(アサヒ)	75	2018	2	6	71	2012	2	26	2005	2
北海道	静内(シズナイ)	43	2018	2	6	38	2014	2	16	1989	2
北海道	大沼(オオヌマ)	112	2018	2	17	108	2012	2	26	1983	2
北海道	高松(タカマツ)	66	2018	2	6	45	2012	2	27	2007	2
北海道	鶺(ウスラ)	161	2018	2	19	142	2012	2	27	1983	2
岩手県	奥中山(オクナカヤマ)	128	2018	2	14	116	2005	2	24	1980	2
岩手県	区界(クザカイ)	138	2018	2	14	111	2006	2	11	1986	2
宮城県	駒ノ湯(コマノユ)	165	2018	2	28	158	2015	2	15	1998	2
山形県	肘折(ヒジオリ)	445	2018	2	13	414	2013	2	25	1983	2
山形県	尾花沢(オハナザワ)	256	2018	2	14	241	2013	2	25	1980	2
福井県	武生(タケ)	130	2018	2	13	108	2011	2	1	1990	2
福井県	九頭竜(クスリユウ)	301	2018	2	13	267	1991	2	25	1983	2
兵庫県	香住(カシミ)	101	2018	2	13	97	1986	2	9	1982	2
島根県	瑞穂(ミズホ)	94	2018	2	13	84	1994	2	12	1985	2

2018年冬（2017年12月～2018年2月）の年最深積雪大きい方からの順位更新

気象官署を含む積雪アメダスのうち、順位統計が可能な321地点が対象
1位の値の右側に「=」がある場合は、タイ記録

都道府県	観測所(カナ)	年最深積雪1位 (冬)[cm]	起日			これまでの1位 (冬)[cm]	起日(これまでの1位)			統計開始	
			年	月	日		年	月	日	年	月
北海道	音威子府(オイベツ)	281	2018	2	25	248	2013	1	26	1982	10
北海道	幌糠(ホロカ)	275=	2018	2	26	275	2005	3	3	1982	10
北海道	幌加内(ホロカイ)	324	2018	2	25	269	1988	3	10	1981	10
北海道	滝川(タカ)	167	2018	2	23	146	1999	3	3	1982	11
北海道	美唄(ビバイ)	167=	2018	2	26	167	2012	2	17	1981	10
北海道	旭(アサヒ)	75	2018	2	6	74	2015	3	11	2004	10
北海道	静内(シナイ)	43	2018	2	6	38	2014	2	16	1988	10
北海道	大沼(オオヌ)	112	2018	2	17	108	2012	2	26	1982	10
北海道	高松(タカマツ)	66	2018	2	6	45	2012	2	27	2006	11
北海道	鶴(ツル)	161	2018	2	19	142	2012	2	27	1982	10
岩手県	奥中山(オクナカヤマ)	128	2018	2	14	121	2005	3	3	1979	11
岩手県	区界(クザカイ)	138	2018	2	14	136	2003	3	8	1985	10
宮城県	駒ノ湯(コマノユ)	165	2018	2	28	160	2014	3	21	1997	10
山形県	肘折(ヒジオリ)	445	2018	2	13	414	2013	2	25	1982	11
山形県	尾花沢(オハナザワ)	256	2018	2	14	241	2013	2	25	1979	11
福井県	武生(タケ)	130	2018	2	13	116	2011	1	31	1989	11
福井県	九頭竜(クスリユ)	301	2018	2	13	267	1991	2	25	1982	10

本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>

(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月 15 日頃に気象庁ホームページの「日本の天候 (<http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/>)」で詳しく解説しています。